

『高校生と地元企業等の交流フェア』 参加企業募集要項

1. 開催目的

相双地域では、東日本大震災と原発事故により、人口が大きく減少する一方で、復興に伴う企業進出や新たな産業の集積が進展したことで、本地域で働く人材の不足が深刻な課題となっています。

当事業では、相双地域の高校生を対象に、地元企業等との交流フェアを開催します。生徒が仕事の内容を実際に体験しながら、地域の産業や企業への理解を深めることで、高校卒業後や大学進学後のUターンによる地元就職を促進し、地域の働き手や将来の担い手の確保につなげることを目的とします。

2. 開催概要及び日時

開催日	開催地	会場	開催時間	募集企業数
令和9年 2月4日(木)	南相馬市	まるさん・あったまるアリーナ (南相馬市スポーツセンター) (南相馬市原町区桜井町2-200)	13:20~ 16:00	33社
令和9年 2月5日(金)				33社

■主催：福島県相双地方振興局

■後援（予定）：相双公共職業安定所、福島県相双教育事務所、参加企業が属する自治体

3. 参加高校

2月4日（木）

福島県立相馬総合高等学校 160名

2月5日（金）

福島県立小高産業技術高等学校 102名 福島県立相馬農業高等学校 67名 計169名

※各校1年生が参加します。

4. 参加要件

- (1) 相双地域に就業場所または営業拠点があり、正社員の雇用に向けた採用予定のある企業であること。
- (2) キャリア支援機構の募集サイト内にある募集要領動画（<https://youtu.be/QkqPoxqcSKM>）を閲覧いただき、参加する全生徒が仕事内容をイメージできる、体験型・体感型ブース出展に協力いただける企業であること。
- (3) オンライン事前セミナーに参加できること。

開催予定：11月16日（月）14:00～14:50

キャリア支援機構の
募集サイト



<https://career-shienkikou.com/information/11524>

5. 参加企業募集

- (1) 参加申込みはキャリア支援機構の公式ウェブサイトまたは下のURL・二次元バーコードからお申込みください。

- (2) 受付締切 申込締切日：令和8年10月5日（月）

申込専用
サイト



- (3) 参加確定までの流れ

①参加申込みの時点では、【仮受付】となります。

※参加の可否は、出展内容・業界・業種・就業場所等を考慮し、相双地方振興局と協議のうえ決定いたしますので、ご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

②2日間連続で出展を希望していても、どちらか1日のみの出展となる場合があります。予めご了承ください。

③10月中旬ごろを目途に参加可否についてご担当者様へメールにてご連絡します。

④参加確定の場合、高校生に配布する冊子掲載用の「企業PRシート」の入力フォーマットを担当者のメールに送信しますので指定した期日までに提出をお願いします。（詳細は改めてご案内します）

※参加が確定し企業名を学校に公開した後の出展キャンセルは、ご遠慮ください。

6. 参加費用

無料（会場までの交通費、参加に伴い生じる費用等は、参加企業の負担となります。）

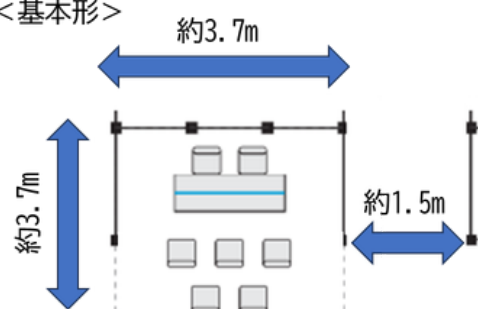
7. イベント全体内容（スケジュール）

・ターム制（各日6ターム、1ターム20分）※1ターム 4～5名生徒参加予定

企業受付開始（12：20～）	
13：20～13：40	①各校グループ別による企業の交流フェアブース体験（20分）終了後生徒移動
13：45～14：05	②各校グループ別による企業の交流フェアブース体験（20分）終了後生徒移動
14：10～14：30	③各校グループ別による企業の交流フェアブース体験（20分）終了後生徒移動
休憩	
14：45～15：05	④各校グループ別による企業の交流フェアブース体験（20分）終了後生徒移動
15：10～15：30	⑤各校グループ別による企業の交流フェアブース体験（20分）終了後生徒移動
15：35～15：55	⑥各校グループ別による企業の交流フェアブース体験（20分）終了後生徒移動
16：00	終了（解散）

8. ブースレイアウト（予定）

<基本形>



※ブース背面に幅4m程度のパーテーション
 ※長机(1.8m程度)1台、企業用椅子2脚
 ※電源は2口が利用可能です（無料）
 ※隣のブースとの間隔は1.5m程度です
 ※長机1～2台追加可能
 ※長机・椅子を撤去することも可能です
 ※ブース内に収まらない場合はご相談下さい

ブース運営についてのお願い

20分間のタームは、業界や企業の説明のみではなく、実際の製品等を使用する体験や、クイズ等の出題など、参加する生徒が相双地域の仕事について実際に体験・体感しながら学ぶことのできる機会とする運営を検討のうえ、ご参加をお願いします。

代表生徒のみではなく各タームの全生徒が体験・体感できる内容での運営をお願いします。

どのように体験・体感型の運営をしたらよいか不安がある場合には事務局スタッフがサポートしますので、遠慮なくご連絡ください。

業種・職種別運営参考例（イラストイメージ）



札幌体験



看護体験



ガス管点検体験



設計CAD体験



接客デモ体験



製品加工体験



介護体験



製造測定体験



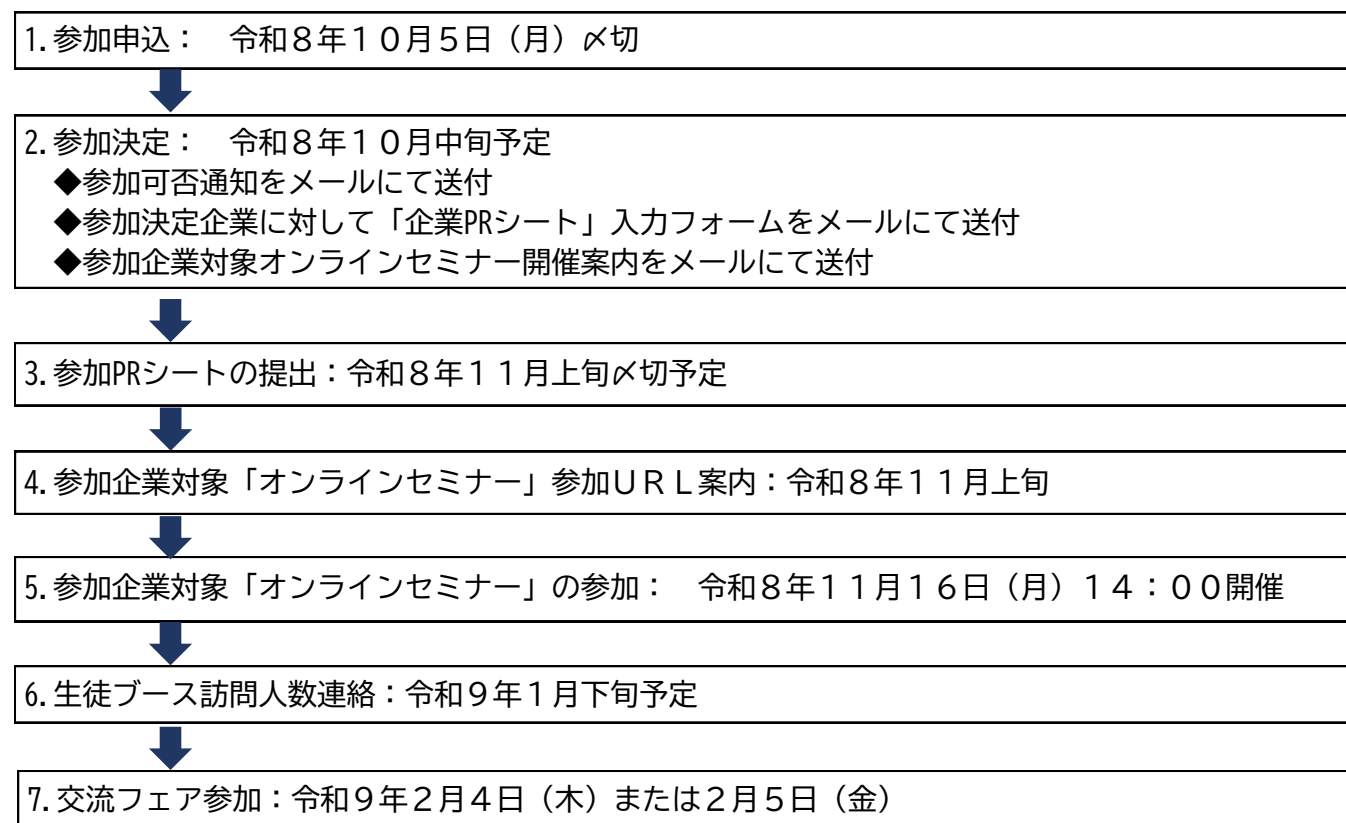
ロボットプログラミング体験

※体験説明など企業の声が生徒に聞こえるようにポータブルマイク等の使用を「可」とします。

準備可能な企業さまはぜひご導入ください。（有線接続のマイクの使用は不可）

※ブースではPCやタブレット端末等の画面が小さく見にくいという声もあるためモニターやプロジェクターの持込みを推奨します。

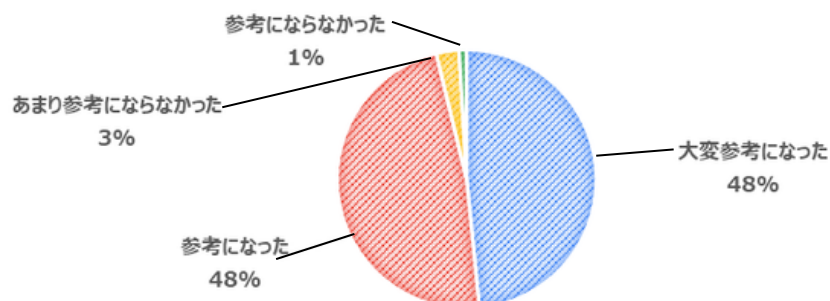
9. 申し込み後の流れ



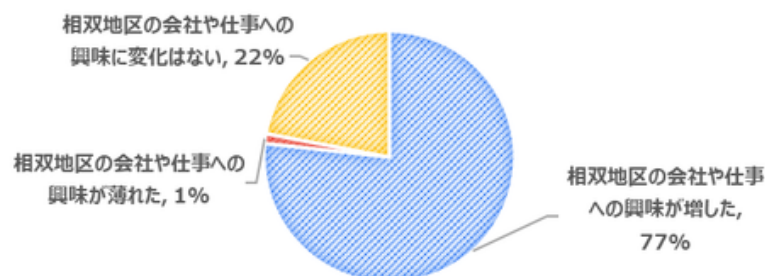
参考データ 毎年実施しているイベントです。参加した生徒・企業から以下のような声をいただいております。

<令和7年度生徒アンケート抜粋>

○「交流フェア」はいかがでしたか？



○地元の見方、考え方に変化がありましたか？



- ・体験などが多くて楽しい時間を過ごすことができた。
- ・たくさんの業種の説明を聞いて今後自分に合った職業をよく考えるきっかけになりました。
- ・地元企業の温かみを身近に感じる事が出来ました。
- ・自分には関係のない職種だと最初は思ってたけれど、イベントに参加したら職業に興味がわいてきた。
- ・自分の進路を決めるととても大切な時間を送ることができました。今日伺った企業さんを参考にしながら進路選択しようと思いました。



<令和7年度企業アンケート抜粋>

- ・認知度の向上にとっても役立ったと感じております。
- ・姿勢よく熱心に事業内容や説明を聞いてくれました。
- ・何を考えているのか、どう考えているのか今の高校生の実情を知ることができました。
- ・初めての参加ではありましたが、大変有意義な時間でした。

昨年度参加 全ての企業 が企業の情報や魅力を伝える場として 有効 であったと回答しています（延べ44社）